

全校 学校自己評価アンケート(まとめ)

松本養護学校

問	内容	A	B	C	D	E
		そう思う	おおむね そう思う	あまりそう 思わない	思わない	わからない 無回答
1	お子さんは、学習活動に意欲的に取り組んでいると思いますか。	57%	39%	1%	1%	2%
	96%の方からAB評価をいただきました。個別の教育支援計画の「願い」をもとに、児童生徒自らが、「やってみたい」と思う学習となるよう、場の設定や教材教具の工夫を積み重ねてきました。 一方、4%の方が「あまりそう思わない」「思わない」「わからない」と回答されていることを真摯に受け止め、児童生徒にとって一日一日の積み重ねが、かけがえのない一年となるよう、これからも支援の工夫を積み重ねていきます。					
2	職員は個別の教育支援計画や指導計画を生かして、お子さんにわかりやすく適切な支援をしていると思いますか	63%	33%	1%	0%	3%
	96%の方からAB評価をいただきました。本校では保護者の皆様とともに計画作成、支援、見返しをするなかで、一人一人の成長を見極め、次のステップにスムーズにつなげることを大切に考えています。 今後も、学級・学年・自立活動などの関係職員によるチーム支援を大切にすること、多くの目で育ちをとらえることを通し、児童生徒にとってより分かりやすく適切な支援となるよう努めていきます。					
3	お子さんの健康と安全に留意した学校生活が行われていると思いますか。	62%	34%	2%	0%	2%
	96%の方からAB評価をいただきました。今年度は新型コロナウイルス対応として、毎日の検温、手指消毒剤やスクールバスの仕切り設置、歌唱・調理・食事時の配慮、清掃方法の見直し、校外活動の見直しなど、県教育委員会の指針に基づいた対応を本校でも行ってきました。 安全面でも緊急時に迅速に的確な対応がとれるよう、搜索訓練、避難訓練、AED講習会等を実施してきました。 今後も安心安全な学校生活となるよう、日々の衛生・健康・安全面に十分配慮していきます。					
4	職員は一人一人の人権を尊重した、あたたかいかわりをしていますか。	67%	30%	0%	0%	3%
	97%の方からAB評価をいただきました。本校では人権に対する意識を高めるため、人権講演会の開催、毎月の職員会における非違行為防止研修などを行ってきました。 今後も職員の人権意識のさらなる向上に努めるとともに、一人一人の気持ちに寄り添った適切なかわりを通して、児童生徒が安心して学校生活を送れるように努めます。					
5	懇談会、連絡帳、家庭連絡票等を通して、お子さんの活動のねらいや、活動内容、その様子が十分に伝わっていますか。	65%	31%	2%	0%	2%
	96%の方からAB評価をいただきました。ご家庭と密に連携をしていくことが、日々の成長を共有し、支援の方向性を確認することにつながると考えます。 今後も連絡帳等で学校の様子およびねらいや成長した姿についても丁寧にお伝えするようにし、保護者の皆様にも安心していただけるようにしていきます。					

【全校へのご意見ご要望】

設備にかかわって

- ・ひまわり部前の道路の穴を埋めてほしい。注入しながら登校したり下校すると、ガタガタしてこぼれてしまう。
- ・寄宿舎の建物が古くて、とても心配。
- ・設備について不安があります(雨漏りなど)。今の時代に合った建物になるよう、建て替えを望みます。
- ・体育館が一つしかないため、雨の日や冬に子どもたちが十分活動できていないように思う。
ぜひ、もう一つ体育館を増設していただきたい。

施設・設備については毎年多くのご要望が寄せられており、ご心配とご不便をおかけしています。現在、施設設備の改善に向けて、県教育委員会と検討を進めているところです。日常的にできる補修は迅速丁寧に行い、少しでも安全に生活できるよう努めていきます。

支援にかかわって

- ・娘のために先生方が時には校長先生、教頭先生も一緒になり考え動いてくださることに、とても嬉しく思い感謝の気持ちでいっぱいになる。
- ・学校全体で見守ってくださり、多くの先生と関わりが持てることは本人にとってとても良い経験になっている。
- ・小学部から12年間お世話になりました。学校があるって本当に有難いことだと思いました。親子共に支えていただき感謝しかありません。
- ・寄宿に入ってから本人も意欲的に学校生活をしているので大変助かっている。
- ・コロナ禍でいろいろ大変な中、先生方に感謝している。限られた環境で工夫して配慮して頂き学校生活が充実していると思う。
- ・社会体験が外でできなければ、校内で疑似体験をお願いできるとうれしい。いろいろと人間としての基礎を体験等を通して学んでいく重要な年代であるため、人間力の強化をこれからは是非お願いしたい。(学習面+思いやりや優しさなど人として大切なこと、生きていく上で大切なこと等)コロナの時代となり、特別支援教育の手法にとっても期待している。
- ・夏休み、冬休みあけに懇談があり、ふりかえりや計画のこと、学校の様子をお話させていただくことができますが、ふりかえりは連絡帳などで1ヶ月ごとにさせていただけたらと思う。
- ・経験のある先生方が担当してくださると安心できる。各部にそれぞれ経験のある先生を配置してください。特に就労に向かい、いろいろな情報をお持ちだと安心できる。(もちろん現状一生懸命対応していただきますが)
- ・多様な子どもたちのニーズに対応できる学校であってほしい。

多くの感謝の言葉が寄せられ大変励みになっております。ありがとうございました。

今年度はコロナ禍で限られた環境のなか、保護者の皆様にも協力いただきながら学習を積み重ねてきました。

本校では個別の教育支援計画・指導計画に基づき、学級・学年・自立活動などで連携した支援を大切に考えてきました。しかし支援のあり方に対しては、不安をお持ちの方も多くいらっしゃるように感じられました。このことは全職員で真摯に受け止めております。保護者の皆様と連携をさらに深め、すべての児童生徒にとって充実した学校生活となるよう、努めてまいります。児童生徒の支援のあり方については、懇談会に限らず日々の連絡ノートや送迎時等、いつでもご相談いただければと思います。

今後も支援に関して心配な点、不安な点などありましたら、担任、部長、教頭などまで遠慮なくご相談ください。

学校体制にかかわって

- ・看護師さんのさらなる増員を願っている。

看護師の人数については医療的ケアの内容、人数を県に報告し、県の基準で配置人数が算出されています。今後も正確な情報を県に伝え、適正なケアができるように努めていきます。

その他

- ・過密化を分散したことによって、良いことがこんなふうにあります、のように具体的なことがあれば知りたい。分散してどうだったか、今後の松養のあり方含め、結果どうだったのか知りたい。

中信地区再編整備事業では、保護者の皆様にもご理解とご協力をいただきありがとうございました。先の参観日にて説明させていただきましたが、ご不明な点等ありましたら、お問い合わせください。

保護者の皆様からのべ、222枚のアンケート用紙をご提出いただきました。

今後、アンケート結果を生かしてよりよい学校運営を目指します。

紙面の関係ですべてのご意見、ご要望にお答えすることはできませんが、ご不明ご心配な点につきましては、遠慮なく学校までお問い合わせください。

長野県松本養護学校
校長 勝又 和彦
担当 松田ゆみ子
TEL 0263-59-2234